

タイトル:「上が好きなんじゃない？」	2歳児	つぶやき・エピソード部門
 「上にいてるな」 「なんで上にくるんだろう？」 「上が好きなんじゃない？」 A が透明カップにどんぐりと水を入れ、“どんぐりジュース”を作っていた。B「これ、いい匂いだよ。これ、入れたら美味しいよ」と金柑の緑の実を見せて入れた。どんぐりは沈んでいたが、金柑の実が浮いてきて、B「みかん(金柑をそう呼んでいた)上にきちゃったね」下からのぞき込むようにして見て「上にいてるな」としばらくいろんな角度から見ていた。飼育ケースを持ってきて、うつし替え、金柑だけが浮いている状態を2人でのぞきこんでいた。 B が更にどんぐりを入れると、どんぐりも5個ほど浮いてきた。「なんで、どんぐりも上にきちゃたんだろう？」と言いながら、どうにかして沈めたいようで手で押さえて沈めようとしていたり、スコップや皿で押さえたりしていたが、間から浮いてきた。何度も「なんで上に来るんだろう?」「なんでやろな?」などをつぶやきながらしばらく考え、B「上が好きなんじゃない?」A も「上、好きなんだね」「この子は下、好きやねんな」などと話していた。しばらくすると、上から砂を入れた。まだ浮いていた。更に砂をたくさん加えると、砂に埋もれて沈んだように見え、浮いてくるどんぐりをカップで下に押し込み、全部が埋もれると「全部下にいった」と笑顔だった。その日以降、実や葉を見つけて、水に浮かして「上好き」「下好き」などを見ていた。給食ですまし汁の麴を見て「これ上好きやな」と2人で微笑み合っていた。		

タイトル:心がホクホクになるお芋	5歳児	つぶやき・エピソード部門
🌸 エピソード部門 🌸 ずっと楽しみにしていた、こども園最後のお芋パーティー。ところが、体調不良で参加ができなくなったお友だちがいました。(ピンクの服) 保育者「今日お休みのAちゃん、お芋パーティー楽しみにしていたのに残念やったなあ。」 B児「お部屋でおいもパーティーしたらAちゃん喜ぶんと違う?サプライズでな!」と早速お芋づくりが始まりました。そしてAちゃん登園の日。 「目をつぶって!」「じゃーん!」友だちの手作りのお芋に心がホカホカになったAちゃんでした。  目をつぶって いてね お休みの日に お芋を作ってくれた ことが嬉しかったよ。 ありがとう!		

タイトル:「ほんまにおった!!」	4歳児	つぶやき・エピソード部門
～散歩でこども園の近くにある神社に行った時のこと～ お散歩に行く前「神社には神様がいるから静かにしようね」と話して行きました。神社で遊びそろそろ帰ろうと歩き始めると、前から神社の方がこちらに向かって歩いていました。するとそれを見た一人の子どもが目を丸くし、大慌てで「先生…神様がおった!!」と担任に教えてくれました(神社の方の服装でそのように見えた様子)		

タイトル:みんなでお店屋さんごっこ!	2歳児	つぶやき・エピソード部門
A 児が始めたアイスクリーム屋さんごっこ。 始めは一人で店番をしていましたが、次第に他の子どもたちも店員さんに興味をもち始め… A 児が店員さんのやりとりのイメージを伝えますが、なかなか共有できず、しばらくは一人で店番をしていました。 次第にお店が繁盛してきて、一人では店が回らないように。A 児も「これやって!」と友だちに頼むようになり、周りの子どもたちもA 児の接客の様子を真似します。だんだん店員さんの人数が増えて、よりアイスクリーム屋さんごっこが盛り上がりました。 この写真は、最初は「やりたい!」と言い出せずもじもじしていた B 児が、A 児に店番のやり方を伝授してもらい、一人で自信をもって接客ができるようになった様子です。		